

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校

平成22年1月号

平成22年 寅年のはじまり！



いよいよ、2010年寅年がスタートしました。民主党に政権交代し、教育界にも少なからず影響があるかもしれません。今年はどうのような1年になるのでしょうか。心にゆとりをもち、朝出会ったら、気軽に「おはよう」のあいさつを交わし、毎日笑顔でみんなとふれあうことのできる、そんな「なかま」が通う学校でありたいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様とともに、園部地域の明るい「学校」、元気な「学校」でありたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

1年の始まりと同時に、学校は締めくくりの「3学期」に入りました。いよいよまとめの学期です。12月に予定しておりました「学習発表会」がインフルエンザの影響で延期になっていましたが、過日18日に無事実施することができました。子どもたちは、寒さを吹っ飛ばして、大勢の観客の見守る中、日頃学習した成果を存分に体育館の舞台上で発表することができました。保護者の皆様方には日頃からの体調管理や当日のご参加等、誠にありがとうございました。また、保護者の皆様や交流校の児童生徒の皆さんからは、作品展示部門にご出展いただきました。おかげをもちまして、会場はとっても華やかになりました。一人ひとりの演技、そして作品が、この上なく輝いた一日でした。



近隣の皆さんには、終日、体育館のマイク・音響の音でご迷惑をおかけしたと存じます。申し訳ございませんでした。



また、26日(火)に地震火災の避難訓練及び防災学習(集会)を実施いたしました。何度かお知らせいたしましたとおり、先日、緊急地震速報受信端末(ホームサイモス)を設置しました。訓練ではまず、ホームサイモスにより地震予知をアナウンスし、机の下等への身の安全確保を行いました。そして数秒間地震の揺れを想定して落下物等から身を守った後、再度緊急放送の合図により、運動場に避難するという、

新たな避難訓練の内容でした。もしも学校授業中に「大震災」が発生した場合、我々がどれだけ迅速かつ適切に対応し、子どもたちの命を守ることができるかが問われます。そのためにも、このような日頃からの訓練が重要であると考えています。

近隣の皆様方には、文書にてお知らせいたしました。訓練当日はお騒がせいたしました。またご協力ありがとうございました。予定どおり訓練を実施することができました。今後も地域一体となって、防災を考えていきたいと思っています。ご意見・ご感想等ございましたら、学校までご連絡の程、お願いします。

なお、避難訓練後は、万が一、被災した時の備蓄品等についても、学習しました。

2月の予定

- 5日(金) 中学部祭
- 9日(火) 本の読み聞かせ(まこと鳴滝保育園保育士来校)
- 12日(金) 中学部1年生 五校交流(園部分校)
- 18日(木) 授業参観・保護者会
- 27日(土) いきいき交流教室(地域別お別れ会) 河北コミュニティーセンター